



27.2.10
杉並区広報課

子どもたちに野菜の美味しさを知ってほしい！ 野菜ソムリエの食育授業！

10日、区立東田小学校（住所：成田東1-21-1、校長：鈴木友美）の1年生の授業で、日本野菜ソムリエ協会による食育授業『楽しく野菜・果物を学ぶ』が行われました。子どもたちはクイズや食べ比べを交えた授業に聞き入り、楽しく野菜について学びました。

区教育委員会では、子どもの心身の健全育成を図るとともに、生涯にわたって健康な生活を実践できる人を育てるため、食育を推進しています。小学校低学年においては、みんなで食べる楽しさを知る、食べ物に関心をもつ、身近な食べ物の名前がわかるなどの目標を掲げ授業等を実施しています。

10日、区立東田小学校では、子どもたちに野菜の匂いを知ってもらい、野菜嫌いにならずしっかり食べてほしいという思いから、日本野菜ソムリエ協会より講師として福島玲子さん（52歳・写真黒板前）を招き、3・4時間目の総合的な学習の時間を活用して、食育授業を実施しました。参加したのは1年生2クラスの50名です。



授業は、講師の「昨日はどんな野菜を食べましたか？」という問いかけから始まり、野菜の花当てクイズや大根の食べ比べが行われました。野菜の花当てクイズでは、スクリーンに映し出された人参、ブロッコリーなどの食べ慣れた野菜の写真を食い入るように見たり、同じアオイ科であるオクラとハイビスカスの花が似ているのに驚く声が教室に響きました。また、大根の食べ比べでは、縦切り、横切り、薄切りの3種類が用意され、全員がそれぞれを試食。切り方によって食感や味が変わることを知り、驚きながらも、「私は甘く感じた横切りが好き」「縦はシャキシャキしていて美味しい」など、友達と会話しながら違いを確認していました。

授業を終えた男子児童は、「あまり野菜は好きじゃなかったけど、野菜のことが少し分かったから、もっと食べたいって思うようになりました」と笑顔で話していました。

【問い合わせ先】

杉並区立東田小学校

教育委員会事務局学務課、総務部広報課

TEL：3313-1464

TEL：3312-2111（代表）